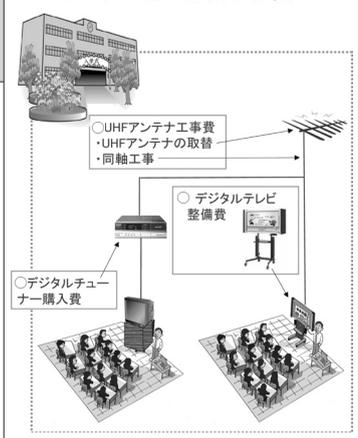


NEWS CLIP & AV MATERIAL

デジタル化に必要な経費



● ニュースクリップ&映像教材

■学校における地上デジタルテレビの整備に係る補助金75億円を概算要求

文部科学省から平成21年度概算要求が示され、小中高等学校等における地上デジタルテレビの整備に係る補助事業、75億円が含まれていることが明らかになった。平成23年7月のテレビ放送のデジタル化移行完了に向けての施策で、必要な経費を補助するとともに、地方財政措置を行うもの。担当する生涯学習政策局参事官（学習情報政策担当）が財政当局との折衝を進めていく。関連記事（13頁）。関連ホームページ<http://www.chidigi.jp/>。

NEWS CLIP

協会情報

■日本視聴覚教育協会が携帯電話トラブル防止DVDを作成・配布



（財）日本視聴覚教育協会では、平成20年度文部科学省委託事業「青少年を取り巻く有害環境対策の推進」により、携帯電話トラブル防止2枚組DVD「ちょっと待って、ケータイ被害者にも加害者にもならないために」子ども向（30分）、「ケータイに潜む危険—子どもの携帯電話を考える—」保護者向（30分）を作成、全国の都道府県教育委員会および市区町村教育委員会に配布した。

現在、子どもたちは携帯のメール機能やインターネット機能等の長時間利用により、学習時間や睡眠時間が減少し、生活リズムが乱れたり、インターネット上の有害情報により、さまざまなトラブ

ルや事件に巻き込まれている。このDVDは携帯電話等を介してインターネット上に氾濫している有害情報がどのようなものか、それがいかに危険で有害であるかを子どもたち、保護者や学校関係者に理解いただくことを目的に制作したもの。

同DVDは、今後インターネットによる配信も行う予定。

AV情報

■「鈴木みどりメディア・リテラシー研究基金」研究助成募集

NPO法人FCTメディア・リテラシー研究所では、広くメディア社会を生きる能動的な力の育成に貢献することを目的に標記基金助成先を募集する。
〈対象者〉 ①年齢 原則として40歳以下。②職業、所属を問わない。③国籍を問わない。ただし助成期間中は、原則として日本で継続的に研究可能な人。④1年を超える研究テーマ（ただし今後の研究予定期間が最大3年のものまで）あるいは

少数による共同研究テーマでもよい。
 〈助成金額・件数〉 原則として1テーマあたり30万円、毎年3テーマ以内。
 〈選考〉 基金選考委員会が所定応募書類の審査および必要に応じて面談を実施の上、支給対象候補者を選考し、基金運営委員会が最終決定する。
 〈募集期間〉 平成20年9月15日(月)～11月10日(月)(消印有効)
 〈応募書類〉 所定様式の申込書(「研究助成金申請書」を同研究所ホームページ(<http://www.mlpoj.org/wn/index.shtml>)よりダウンロードする。
 〈問い合わせ先〉 NPO法人FCTメディア・リテラシー研究所(研究助成金担当)
 Mail hgoto@tt.rim.or.jp

■ **映像メディアフォーラム〈撮影技術/現場最前線〉**
 (社)日本映画テレビ技術協会では、標記フォーラムを開催する。
 〈日程〉 平成20年10月11日(土)10:00～20:00(最終入場19:00)
 〈会場〉 有楽町朝日ホール(講演会場)およびスクエア(展示会場)(東京都千代田区有楽町2-5-1有楽町マリオン11F)
 〈内容〉 映画・CMドラマ用最新カメラ、機器メーカーによる実機展示。プロカメラマンによる講演。作品上映。詳細は、<http://www.mpte.jp/eizoumf/>参照。
 〈問い合わせ先〉 (社)日本映画テレビ技術協会
 TEL03-5255-6201

研究会情報

■ **日本教育工学会「第24回全国大会」開催**
 日本教育工学会では、上越教育大学において標記大会を開催する。詳細は、下記の通り。
 〈日時〉 平成20年10月11日(土)～13日(月)
 ※時間は各日による。
 〈場所〉 上越教育大学(新潟県上越市山屋敷町1)

〈内容〉 シンポジウム「ソーシャルネットワーキングの広がり」と教育利用」、課題研究「つながりメディアの教育利用—モバイル、ユビキタス、ロボットアバター、SNS等—」「初等中等教育におけるICT活用のデザイン・実践・評価」等
 〈会費〉 3,000円(当日は4,000円)
 〈問い合わせ先〉 日本教育工学会 大会企画委員会
 Mail taikai2008@jset.gr.jp

コンクール情報

■ **第12回デジタル・アーカイブコンクール募集**
 日本デジタル・アーキビスト認定機構、岐阜女子大学主催により、地域資料や文化のデジタル化、アーカイブ化を推進することを目的に、標記コンクールの作品を募集する。
 〈対象作品〉 テーマに制限なし。地域の自然、文化資料などのデジタル・アーカイブ作品(デジタルカメラやパソコンで制作した作品)。インターネットで公開している作品も可。
 〈応募対象〉 小・中・高校・大学等の学習で、大学・教育関連施設・自治体・地域ボランティア活動、個人の生涯学習などで制作した作品等。
 〈応募方法〉 応募についての詳細は、<http://www.gijodai.jp/jyouhou/>を参照のこと。
 〈応募期間〉 平成20年9月1日(土)から10月31日(水)
 〈問い合わせ先〉 デジタル・アーカイブコンクール事務局
 TEL058-229-5619
 Mail dac@gijodai.ac.jp

短信

■ (財)松下教育研究財団は平成20年10月1日付で、(財)パナソニック教育財団に名称変更する。

AV MATERIAL

文部科学省選定作品

■ 8月選定 紙紙しばい/ビデオ/DVD
 「サル太郎 地震には負けないぞ!～地震への備

え大作戦～」15分(幼稚園・小学校(低学年)、特別活動)(株)映学社
 「子どもどうぶつ劇場①『夜の狩人 フクロウ』・『あつまれ カエル倶楽部』」30分(小学校(中・高学年)、理科/少年、教養・情操(自然科学))

(株)群像舎
 「子どもどうぶつ劇場②『トンボ・チョウ舞う
 里山探検』・『大雪山 エゾシマリスの短い夏』」
 ㊦30分〈小学校(中学年)、理科/幼児・少年、
 教養・情操(自然科学)〉(株)群像舎
 「子どもどうぶつ劇場③『グルメなニホンザル!?』・
 『オカガニ・ウミガメ赤ちゃん誕生!』」㊦30分〈小
 学校(中・高学年)、理科/幼児・少年、教養・
 情操(自然科学)〉(株)群像舎
 「拉致された少女たち…いやしと自立が開く未来」
 ㊦18分〈少年・青年・成人、国際性(国際理解・
 平和)〉日本国際飢餓対策機構
 「地震に備えて 今、やるべきこと～緊急地震速
 報が流れたら、どうする?～」㊦20分〈青年・成
 人、地域社会生活(災害予防・対策)〉(株)映学社
 「平和への道…いやしと和解を通して」㊦19分〈青
 年・成人、国際性(国際理解・平和)〉日本国際
 飢餓対策機構

放送番組・web配信

中学生日記

(土) 19:15~19:44 / NHK教育
 翌週(土) 14:00~14:29 / 再放送 NHK教育
 ※都合により番組内容が変更となる場合があります。

■11日「少年は虹の空をかける」
 (平成20年6月14日放送分)

■18日「マイピクチャ」

■25日「燃える! ユーフォ楽団」

発見! 人間力

※放送曜日・時間は地域によって異なります。
 (放送についての問い合わせ)
 (財)民間放送教育協会 TEL03-6406-2171

■23回 4日「ラムネの踊り—伊豆・稲取温泉
 女性事務局長の挑戦—」

宿泊客の減少に悩む東伊豆町稲取で観光協会事
 務局長に就任した渡邊さんは、次々と観光旅行商
 品を生み出している。その象徴的イベント『ラム
 ネ世界大会in稲取温泉』が行われた。(静岡放送)

■24回 11日「演じて考える平和一人って、な
 んで争うの?—」

2008年夏、青森市で「戦争と平和」を考える
 中学生対象の演劇ワークショップが開かれた。テ
 キストはイラク戦争をきっかけに書かれた戯曲「修
 学旅行」。ワークショップに参加した中学生たちが
 「戦争と平和」について何を感じ、何を考えたかを
 探っていく。(青森放送)

■25回 18日「わたしたちの草地おどり」

大分県豊後高田市に伝わる郷土芸能「草地おど
 り」を踊り伝える「草地踊り保存会」には、10
 代後半から20代後半までの若い女性約20人の踊
 り子が所属する。地元に伝わる郷土芸能を地域全
 体で支える豊後高田市の取り組みと、幼いころか
 らの「憧れ」をきっかけに伝統芸能の担い手とな
 って若き女性たちの思いを描く。(大分放送)

■26回 25日「北国のサンゴ—ムツサンゴと科
 学する心—」

「ムツサンゴ」は、約70年前に青森県の陸奥湾
 で発見されたことからその名が付いた。五十嵐さ
 さんは、陸奥湾にいる生き物をシュノーケリングで
 観察し、海で抱いた好奇心を「科学する心」に育
 てたいと自然学校を続けている。(青森放送)

エル・ネット

各機関で行われているさまざまな取り組みがエ
 ル・ネットでも視聴可能。

今月の主な新着コンテンツは、下記の通り。
 (<http://www.elnet.go.jp>)。

[各機関の取り組みから]

○平成20年度全国キャリア教育・進路指導担当
 者等研究協議会(国立教育政策研究所生徒指導
 研究センター)〈1ch 文部科学省から〉

○女子中高生夏の学校2008~科学・技術者のた
 まごたちへ~(独)国立女性教育会館)〈6ch
 イベント・事業案内〉

[新着コンテンツ]

〈3ch こどもコンテンツ〉

○「いわて・みやぎわくわく環境塾~ぼくたち「山」
 まもり隊!」

○「オレンジオイルを使ってスタンプを作ろう!」

○「みんなのためにつくった絵本」

○「レッサーパンダにZOOむイン!」

((独)国立青少年教育振興機構制作)